

# 平成23年度 第18回 NHKカップ 三重県少年サッカー大会

第1日目：平成23年12月10日（土）

第2日目：平成23年12月11日（日）

◇会場 津市海浜公園陸上競技場（両日）  
JFEサッカー場（10日のみ）

◇主催 NHK津放送局  
三重県ケーブルテレビ協議会  
社団法人 三重県サッカー協会

◇主管 （社）三重県サッカー協会4種委員会  
津市サッカー協会

◇後援 三重県教育委員会  
津市教育委員会

## 大会役員

大会会長	下関 浩二	【NHK津放送局 局長】
大会副会長	中村 敏雄	【三重県ケーブルテレビ協議会 会長】 【松阪ケーブルテレビ・ステーション(株) 代表取締役社長】
	桑名 聰	【(社)三重県サッカー協会 会長】
大会委員長	岩井 豊	【NHK津放送局 副局長】
大会副委員長	田中 進	【三重県ケーブルテレビ協議会 副会長】 【(株)ZTV 代表取締役社長】
	嶋津 宗晴	【(社)三重県サッカー協会 副会長】
	前田 耕一	【(社)三重県サッカー協会 副会長】
大会委員	松林 孝之	【NHK津放送局 放送部長】
	横山 幸平	【NHK津放送局 技術部長】
	本岡 詞秋	【NHK津放送局 営業部長】
	塩冶 憲司	【三重県ケーブルテレビ協議会 副会長】 【(株)CTY 代表取締役社長】
	草川 秀夫	【(社)三重県サッカー協会4種委員会 委員長】
	笹山 正勝	【(社)三重県サッカー協会4種委員会 技術部長】
	濱田 恭光	【(社)三重県サッカー協会4種委員会 フットサル部長】
	野田 登	【津市サッカー協会 理事長】

## 競技役員

競技委員長	草川 秀夫	【(社)三重県サッカー協会4種委員会 委員長】
競技副委員長	北澤 義孝	【(社)三重県サッカー協会4種委員会 副委員長】
運営委員長	鈴木 亘	【(社)三重県サッカー協会4種委員会 副委員長】
運営副委員長	羽場 覚	【(社)三重県サッカー協会4種委員会 津地域代表】 【津市サッカー協会4種委員会】
運営委員		
技術委員長	笹山 正勝	【(社)三重県サッカー協会4種委員会 技術部長】
審判委員長	竹富 禎明	【(社)三重県サッカー協会4種委員会 審判部長】 【審判委員会委員・4種審判部会及びチーム帯同審判員】
審判委員		
規律委員長	前田 耕一	【(社)三重県サッカー協会 規律・フェアプレー委員長】
規律副委員長	草川 秀夫	【(社)三重県サッカー協会4種委員会 委員長】 【(社)三重県サッカー協会規律・フェアプレー委員】
委員		
庶務委員長	鈴木 亘	【(社)三重県サッカー協会4種委員会 副委員長】
庶務副委員長	羽場 覚	【(社)三重県サッカー協会4種委員会 津地域代表】 【津市サッカー協会4種委員会】
委員		

## 第18回 NHKカップ 三重県少年サッカー大会

- 主催 社団法人三重県サッカー協会 NHK津放送局 三重県ケーブルテレビ協議会  
主管 社団法人三重県サッカー協会4種委員会 津市サッカー協会  
後援 三重県教育委員会 津市教育委員会
- 大会期日 (大会1日目) 平成23年12月10日(土)  
(大会2日目) 平成23年12月11日(日)
- 会場 大会1日目 津市海浜公園陸上競技場 JFEサッカー場  
大会2日目 津市海浜公園陸上競技場
- 競技規則 2011年(財)日本サッカー協会競技規則【(社)三重県サッカー協会4種競技規則】及びNHKカップ実施細則による。
- 参加資格 2011年度(財)日本サッカー協会第4種に登録されたチームとその選手であること。  
小学校4年生以下とする。チーム名表記の濃淡異色のユニフォームを持参すること。  
帯同審判員を帯同しないチームは、試合に参加できない。  
三重県内12地域から選抜する。
- 試合方法 大会1日目(予選)は、24チームを3チーム8ブロックに分けリーグ戦を行い、各ブロック1位のみが2日目に進出する。  
大会2日目(決勝)は、各ブロックを1位通過した8チームによるトーナメント戦を行う。
- 試合時間 30分(15分-5分-15分)
- 順位決定方法 リーグ戦 ①勝ち点(勝…3 分け…1 負…0) ②得失点差 ③得点量  
④当該チームの対戦結果 ⑤PK戦(3vs3)サドンデス  
トーナメント戦で勝敗が決しない場合は、即PK戦を行い勝者を決定する。但し、大会2日目決勝戦のみ同点の場合は、5分-5分の延長戦を行う。(Vゴール方式はとらない。)それでも決しない場合はPK戦(3vs3)を行う。
- 競技場 長方形で長さ60m×幅45m  
ゴールエリア…ポストから4m ペナルティーエリア…ポストから12m  
センターサークル…7m PK…8m(少年用) ゴール…少年用ゴール使用
- ボール スピードセル
- 競技細則 1) 登録及び交替  
試合登録選手は、20名の自由交替制。但し参加申込後の登録メンバーの変更は認めない。  
メンバー表は、「参加申込書・エントリー表」のコピーを試合開始時間20分前までに本部へ2部提出する  
2) 各試合のユニフォームのチェックは、審判員が行う。  
3) ベンチ入りは、参加申込書登録選手と指導者3名とする。(控え選手はピブス着用)  
4) 大会中において、警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。  
5) 大会中において、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。  
6) テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の引率指導者が伝えることができる。  
7) 補助審判員を任命する。  
8) アディショナルタイムの表示については決勝トーナメントのみ実施する。
- 審判員 2011 審判更新講習受講済みであること、審判員証を持参し本部へ提出する。  
帯同審判員は、必ず3級審判員以上が1名帯同する。  
決勝大会については県協会審判委員会に依頼する。
- その他 練習中及び試合中の事故については、主催及び主管団体はその責任を負わない。各チームの傷害保険にて対処すること。

雨天決行とする。但し、決行不能の場合は午前6時に主催及び主管団体を通じて各チームに連絡する。  
大会1日目は開会式は行わない。選手は試合前における選手確認等があるので、遅くとも試合開始30分前に集合。監督・帯同審判員は、打合せがあるので開始時間に注意すること。

大会2日目は、開会式を行うため、決勝参加チームは必ず参加する事。

大会中において、審判員・主催及び主管団体に対して暴言あるいは不当な言動を取る指導者は退場を命じる。  
その後の処置は、規律・フェアプレー委員会が決定する。

選手確認 写真貼付の選手証で確認を行う。選手証を会場に持参しない選手は出場ができない。